

第3回 秩父別町教育委員会定例会会議録

会 期

令和元年8月26日

令和元年8月26日
(会議日数 1日間)

議事日程及び順序

- 1 開会宣言 午後 3 時 59 分
- 2 開議宣告
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 前回会議録の承認
- 5 報告事項
- 6 議案審議
- 7 協議案審議
- 8 閉議宣告 午後 4 時 30 分

記録 別紙のとおり

上記会議の次第を記載し、その適正であることを承認し署名する。

令和元年 10 月 25 日

会議録署名委員 南 洋 子

第3回 秩父別町教育委員会定例会会議録

令和元年 8 月 26 日（月曜日） 午後 3 時 59 分

秩父別町教育委員会に召集

出席 委 員 4 名

梅 澤 大 観

南 洋 子

田 丸 政 彦

宮 本 こずえ

教育長 小 林 宏 明

委員、教育長及び傍聴人を除く外議場に出席した者

教育課長 笹 木 雄 介

主幹 川 尻 智 志

主幹 大 山 達 美

主査 川 端 恵美子

会議録を作成する職員

主査 川 端 恵美子

午後 3 時 59 分 開会宣言

○小林教育長

それでは、定刻に若干早いですが皆さんお揃いですので只今より令和元年第 3 回秩父別町教育委員会定例会を開催いたします。

まず、委員の皆様におかれましてはお忙しい中、本日も重要案件をご審議いただくため定例会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

また、7 月 1 日の学校訪問、7 月 11 日の全道教育委員研修会、更に 8 月にはナタリーとカイリー A L T の歓送迎会にも参加いただきましたことに対しまして改めて感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり文科省は小学 6 年、中学 3 年を対象に行った平成 31 年度全国学力学習状況調査の結果を公表いたしました。今回は新たに中学校に英語を加えて実施するとともに、国語、算数・数学において基本と応用をまとめて行う問題に変更するなどテストの構成が大きく変わりました。まず本道の状況ですが、全国との差が小学校で最大マイナス 2. 1 ポイント、中学校で最大マイナス 1. 8 ポイントであり、全ての教科で全国平均に届いていない状況でありました。次に本町の状況でございますが、まだ調査結果が届いておりませんので正確にお答えできませんけれども、4 月に行いました自校採点の結果によりますと今年度は昨年度に比べ大きく下回っていると受け止めております。本町ではこれまで平均正答率が全国・全道平均以上という目標を掲げ、学校・家庭・地域が連携を密にしながら本調査を活用した改善・検証・改善サイクルの継続、子供たちが動機を持って主体的に学ぶことができる指導の充実、自ら生活のリズムを整えようとする態度の育成など取り組みの充実を図ってきたところでありますが、今年度の結果を真摯に受け止め更なる指導の充実に努めて行きたいと考えているところであります。

今後は教育の機会均等という義務教育の趣旨を踏まえ、町内全体の子供達に社会で自立するために必要な学力を確実に身に着けることができるよう学校・家庭・地域が一体となって主体的、帯同的に深い学びが実現できる授業の改善と、望ましい生活習慣の確立に向けた取り組みを一層進めていく所存であります。学校関係者・保護者はもとより委員の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本日の会議ですが議案 2 件を上程させていただきます。ご審議の程よろしくようお願い申し上げ始めの挨拶とさせていただきます。

日程番号 1 番 会議録署名委員の指名について

○小林教育長

日程番号 1 番、会議録署名委員の指名についてお願いします。

○笹木教育課長

はい、2番南委員でございます。

○小林教育長

はい、よろしく願いいたします。

日程番号2番 前回会議録の承認

○小林教育長

日程番号2番、前回会議録の承認についてご報告願います。

○梅澤職務代理者

先ほど会議録を拝見させていただきました。間違いのなかったことを認め署名いたしましたことを皆様方にお知らせします。

○小林教育長

はい、ありがとうございます。

日程番号3番 報告事項

○小林教育長

日程番号3番、報告事項について、1番町内校長会ということで、しばらく期間が空いておりまして、6月・7月・8月の3回ということで、6月14日にありまして【児童・生徒の個人情報のため一部省略】

続いて7月12日、これも大分経っておりますけれど【児童・生徒の個人情報のため一部省略】

続いて8月20日にありましたが、子供達は小学生も中学生も大きな事故も無く元気に登校しているとの話がありました。小学校の【児童の個人情報のため一部省略】中学校の小熊校長先生からは植田耀仁君が中体連の全道大会の1,500mと3,000mの両方に出場しましたが、どちらも残念ながら予選落ちであったこと、それから【生徒の個人情報のため一部省略】

私から町内校長会のお話として報告させていただきました。以上です。

○小林教育長

次に2番目教育長会議等について報告願います。

○笹木教育課長（別紙に記載のとおり説明）

○小林教育長

次に3番町議会関係について報告願います。

○笹木教育課長

5月31日開催の第5回町議会臨時会についてご報告いたします。

町長の行政報告では、工事の入札結果についてありました。工事の入札結果については、秩父別町庁舎照明設備改修工事と中央東A団地町営住宅屋根塗装改修工事について報告がありました。

議案は全部で2本が議決されております。

内容につきましては、それぞれ物品購入契約の締結についてあり、全て議決されております。

次に6月12日開催の第2回町議会定例会についてご報告いたします。

町長の行政報告では、農作物の生育状況についてと、工事の入札結果についてありました。工事の入札結果については、町道2丁目路線舗装改修工事と中央西C団地町営住宅長寿命化改修工事について報告がありました。

一般質問では、7議員から質問がありまして、まず真島議員からは、1つ目にスマート農業の実用化に向けた取り組みについてどのように考えているかというものでした。

それに対して町長は、近隣町では既にGPSを活用した農業機械の自動操舵に取り組んでおり、本町でも農作業の省力化や生産性向上につながる効果的な手法と考えており、きたそらち農協が令和2年度から供用開始を予定している基地局が本町全域をカバーしているなど周辺環境は整ってきてはいるが、機器が高額な上そのランニングコストが嵩むことから、今後のスマート農業推進に対し北いぶき農協や農家の意向を聞きながら検討して参りたい旨回答しております。

2つ目は、農村地区における水利確保について質問がありました。

本町全域に設置されている防火水槽の内、農家地区での火災に際し夏季は農業用排水で水が確保されるが冬季は水が無くタンク車に依ることが不可欠であり、各コミュニティー会館など駐車スペースのある場所に水道消火栓などがあることを望まれると考えるが町長の考えを伺いたいというものでした。

これに対し町長は、近年の火災出動で水利を確保できなかったことは無く、近隣市町からの消防車の応援と現場の水利で消火活動がなされているところであり、その一方農家地区には消防法の規定を満たす水道管が敷設されていないのが現状であることから、今後人口の推移を勘案しながら防火水槽の設置を検討して参りたい旨回答しております。

次に大野議員からは、町長の公約の一つである「コミュニティを基盤とし

た防災体制の構築」における自主防災組織に対しどのような形で構築しようと考えているかというものでした。

それに対し町長は、本町では共助の下地がある町内会もしくは町内会の一部を単位としてのモデル地区を設定し進めるのが適当と考え、現在先進地情報を収集し、専門的知識を持つ空知総合振興局の指導を仰ぎながら準備を進め、今後も積極的に広報等での情報提供や定期的な町民参加の防災訓練を実施してまいりたい旨回答しております。

次に金子議員からは、教育行政執行方針におけるコミュニティー・スクールの導入について質問がありました。

趣旨は、学校評議員制度との関わりについてと各小中学校に本制度が導入されるにあたり、導入に係る具体的な目標、さらに組織構成や設立スケジュールに問うものでした。

教育長からは、コミュニティー・スクールの構成は現行の学校評議員制度をスライドさせ、導入は小中学校相互が緊密な連携を図る必要があることから小中学校併せて1つのコミュニティー・スクールを置くことを考えていること、コミュニティー・スクール導入後は郷土を愛し発展させていこうとする気持ちを子どもたちに育むよう本町の自然や文化などの教育資源を活用した学習など本町の特色を活かした取り組みが望ましいと考えている事、コミュニティー・スクールの委員には学校評議員をそのまま任命し、導入に至っては2月に開催します第3回学校評議員会における校長基本方針承認をもって導入としたいと考えている旨回答しております。

次に岡崎議員からは、1つ目として、ふれあいプラザの管理において外観の老朽化と内部土間の不陸調整などの補修予定や考えについて質問がありました。

これについて教育長からは、本町の公共施設やインフラの多くがこれから耐用年数を超え、大規模改修や建て替えが必要となってくることから秩父別町公共施設等総合管理計画に基づき個別施設計画の中で具体的な改修方法などを検討して参りたい旨回答しております。2つ目は、アズマヒキガエルの対策について質問がありました。

発生に伴う連絡件数及び捕獲数と昨年ベルパークちっぷべつキャンプ場付近で子どもが捕獲したことから、子どもの多い場所を考慮し、町としてどの

ような対策を講じるのかという事でした。

これについて町長からは、連絡件数が4件、捕獲数が生体1匹と卵15kg、オタマジャクシを多数捕獲したこと。対策としては、アズマヒキガエルそのものは国内在来種で、夜行性であり命の危険が迫らない限り毒を分泌することがないことから日常生活に大きな影響は及ぼすわけではなく、条例では個体の放逐の禁止が謳われているだけで、一種の生物を行政が率先して駆除を行うことには十分な配慮が必要であり近隣市町も同様の措置を取っている中、アズマヒキガエル対策を行っているのは民間有志であること。そのことから、今後そのような団体等が設立された場合は、人的・金銭的に協力して参る旨回答しております。

次に藤岡議員からは、幼保無償化による財源で新たな支援策について質問がありました。

要旨は、政府が消費税10%に合せ幼児教育無償化決定により入所希望者の増が見込まれるが、無償化により浮いた財源での新たな支援策に充ててはどうかというものでした。

町長からは、幼児教育の無償化については保育の条件に変更は無いことから現在の利用状況に大きな変化は見込まれないことと、公立の保育所・幼稚園は市町村が全額負担することであり、地方負担も地方交付税による財源調整であることから新たな財源が生まれるという認識はないこと。本町独自の子育て支援施策として、保育士は国の配置基準を上回る人数を配置し、多子世帯軽減には国・道軽減策に上乘せしたり保育料を国の基準より50~70%減額してきていること、今回の食事の提供に要する費用の取り扱い変更による新たな利用者負担が発生する副食費は従前通り無償とし、満3歳未満児で無償化の対象外となる部分についても町独自で軽減を実施してまいる旨回答しております。

次に中西議員からは、高校等へ通学するための定期代並びに下宿・寮への助成について質問がありました。

町長からは、本町の重点施策の一つとして子育てに優しいまちづくりを進めてきているが、本年度の行政執行方針にて今日の社会的・経済的状況から「あれもこれも」から「あれかこれか」の選択をする時代であり、子育て支援事業の全般的な評価と検証をした後に検討させていただきたい旨回答して

おります。

最後に前田議員からは、子どもの安全対策について質問がありました。

5月28日に発生した通り魔事件により多数の犠牲者が出たが、本町の対応とスポーツセンター前町道を横断する人が多いことから横断歩道設置に向けた考えと対応について質問がありました。

教育長からは、事件に対する緊急性、重大性、波及性を考慮し、各学校に対し安全確保を促す文書を発出し、町内校長会においても児童生徒の安全確保の再点検実施の指導をし地域防犯パトロール員にも安全面での協力依頼文書を発出したこと、また、横断歩道の設置については、町長部局と連携を図りながら設置に向け警察をはじめ関係機関と協議を進めてまいりたい旨回答しております。

議案は全部で18本が議決されております。

議案につきましては、専決処分に係るものが2件、平成30年度繰越明許に係る他報告が2件、「秩父別町森林環境譲与税基金条例の設定について」ほか条例等に関するものが10件、「令和元年度秩父別町一般会計補正予算（第3号）について」、「令和元年度秩父別町介護保険特別会計補正予算（第1号）について」、「令和元年度秩父別町簡易水道事業会計補正予算（第1号）について」、人事案件として人権擁護員の推薦として吉澤淳氏の選任同意がなされました。

それらを含め、全て議決されております。

以上、議会関係の報告とさせていただきます。

○小林教育長

はい、4番その他（1）行事関係について報告願います。

○笹木教育課長（別紙に記載のとおり説明）

○小林教育長

はい、以上で報告事項を終わりたいと思います。

日程番号4番 議案第10号 令和2年度から使用する小学校用教科用図書の採択について

○小林教育長

次に、日程番号4番、議案第10号、令和2年度から使用する小学校用教科用図書の採択について説明願います。

○笹木教育課長（別紙により説明）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第1項、第4項及び第5項の規定に基づき、令和2年度から使用する小学校用教科用図書の採択をするにあたり、学習指導要領の趣旨を踏まえ北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会において決定された教科用図書の採択について当委員会でお諮りするものです。

なお、詳細は次ページによりまして、その下段には小学校の特別支援学級において特別の教育課程を編成し、教科により当該年度用の文部科学省検定済教科書を使用するための学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択をするものです。

以上2点を申し上げ、ご審議の上ご決定いただけますようよろしくお願いいたします。

○小林教育長

只今事務局より説明がありましたが、ご意見ご質問等がありましたら願いたいいたします。

— 声なし —

○小林教育長

ご意見が無ければ議案第10号は可決とすることにご異議はございませんか。

— 「はい」の声あり —

○小林教育長

それでは、ご異議がないようですので議案第10号は可決といたします。

日程番号5番 議案第11号 令和2年度から使用する中学校用教科用図書の採択について

○小林教育長

次に、日程番号5番、議案第11号、令和2年度から使用する中学校用教科用図書の採択について説明願います。

○笹木教育課長（別紙により説明）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第1項、第4項及び第5項の規定に基づき、令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択をするにあたり、学習指導要領の趣旨を踏まえ北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会において決定された教科用図書の採択について当委員会でお諮りするものです。

なお、詳細は次ページによりまして、その下段には中学校の特別支援学級

において特別の教育課程を編成し、教科により当該年度用の文部科学省検定済教科書を使用するための学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択をするものです。

以上2点を申し上げ、ご審議の上ご決定いただけますようよろしくお願いいたします。

○小林教育長

それでは、ご意見ご質問等がありましたらお願いいたします。

— 「ありません」の声あり —

○小林教育長

無いということですので、議案第11号は可決とすることにご異議はございませんか。

— 「はい」の声あり —

○小林教育長

ご異議がないということですので議案第11号は可決といたします。

日程番号6番 協議案

○小林教育長

次に、日程番号6番、協議案について事務局より説明願います。

○笹木教育課長

1番、平成31年度全国学力学習状況調査の北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載について。

4月18日に実施された本調査ですが、国による調査結果の公表に合わせ北海道の調査結果を「平成31年度全国学力・学習状況調査 調査結果のポイントについて」として8月1日付けで公表されました。本年度調査は、国語、算数・数学において知識と活用を一体的に問う問題に見直されるとともに新たに中学校に英語を加えて実施され、本道の状況は、全国との差が小学校で最大—2.1ポイント、中学校で最大—1.8ポイントあり全ての教科で全国平均に達していない状況であります。また、調査結果の全体的な傾向として、全国との平均正答率の差はこれまでと同様であり、学校以外で勉強をする時間についても全国と比べて依然として短いなど十分に改善されていない状況であると解析されています。

今後、本町各学校での振り返りや反復などの学び直しにより問題解答の本旨を理解させ主体的に学習に取り組む態様を養って参りたいと考えてところです。

そして、今年度も道教委より市町村別結果の掲載に係る承諾について話が

あり、従前通り個別の市町村各学校の点数が一人歩きするものではないこと、過当競争を煽るものではないこと申し添え、掲載へのご理解を賜りたいと思います。

○小林教育長

今、説明がありましたがこれについてはよろしいでしょうか。

— 声なし —

○小林教育長

結果報告書の去年のものはありませんか、このようなものだという。

○笹木教育課長

北海道全体のレイダーチャートが今皆様のお手元にいつています。資料の9ページです。秩父別町のものが個別に解析されて8月28日頃に出来上がってくる予定です。

○小林教育長

この件はご理解いただきたいと思います。この件はこれでよろしいですか。

— 「はい」の声あり —

○小林教育長

次、2番目次期教育委員会についてよろしくお願ひします。

○笹木教育課長（委員の都合を確認し、月曜日を避けて10月24日以降で日程調整をして連絡することとする。）

○小林教育長

次、3番目その他、行事予定を説明よろしくお願ひします。

○笹木教育課長（別紙に記載のとおり説明）

○小林教育長

今の件で何かありますか。

— 声なし —

○小林教育長

まだ流動的ですけど北空知管内市町教育委員研修会を押さえておいていただければと思います。全体を通して皆さんから何かご質問等ありましたら承りますがいかがですか。

— 声なし —

○小林教育長

よろしいですか。

— 声なし —

○小林教育長

はい、無いようですので第3回秩父別町教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れ様でした。ありがとうございます。

午後4時30分閉会